

平成26年度第5回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成26年8月6日(水) 9:00~10:35
出席者	<p>(学部長) 吉田俊子 (教授) 安齋由貴子, 遠藤芳子, 小野幸子, 桑名佳代子, 佐々木久美子, 塩野悦子, 高橋和子, 高橋方子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, 原田光子, 真覚健, 操華子, 山田嘉明, 弓谷行宏 (准教授) 大熊恵子, 桂晶子, 河原畑尚美, 佐藤ゆか, 鹿野裕美, 菅原よしえ, 竹本由香里, 萩原潤, 山岸利次 (講師) 小松容子 (助教) 赤間由美, 阿部智美, 出井理恵子, 大池真樹, 鎌倉美穂, 木下美樹, 坂本希世, 佐藤大介, 渋谷衣都, 霜山真, 菅原亜希, 鈴木敦子, 名古屋紘子, 平尾由美子, 三上千佳子, 村田裕美, 柳谷利恵, 渡邊志乃 (48名中出席者47名)</p> <p>オブザーバー 千葉はるみ特任教授 事務部学務課 熊谷参事兼学務課長, 若居主査, 岸根主事, 秋生主事</p>		
欠席者	MargaretChang	(職位別50音順, 敬称略)	
署名人	吉田俊子, 中塚晴夫		
議 事 内 容			
<p>1 議事</p> <p>(1) 本日の教授会議事録署名人の指名について 議事録署名人として中塚晴夫教授が指名された。</p> <p>(2) 平成26年度第4回教授会議事録の確認 第4回教授会議事録について, 原案のとおり承認された。</p> <p>(3) 審議事項 審議に先立ち, 菅原よしえ広報委員長から, 教員紹介の冊子作成について説明があり, 見本冊子を回覧して確認を行った。本冊子はホームページから入力することとなっていた教員情報の内容を抜粋して作成しているが, 教員によって記載内容量にばらつきがあるため, 記載内容を追加する場合は8月11日(金)までに再度入力してほしい旨説明された。入力方法については以前に連絡済みであるが, 再度広報グループからメールで連絡する旨報告された。不明な点がある場合も, 広報グループまで連絡することとなった。千葉はるみ特任教授の冊子掲載について確認することとなった。</p> <p>①学部各委員会提出事項 【入試委員会】 ○平成27年入学 学生募集要項について (特別選抜 推薦入学、特別選抜 帰国子女・社会人・外国人) 塩野入試委員長から, 資料1に基づき説明され, 原案通り承認された。一部フォント等にばらつきがあるため, 来年度に向け修正していくこととなった。</p> <p>②人事について 吉田学部長から, 以下について説明された。 ・在宅看護学領域の〇〇〇〇〇が9月30日付で退職を希望していることが説明され, 承認された。退職の承認に伴い, 在宅看護学領域の助教1名の公募を行うことが説明され, 承認された。当該公募に係る学部選考委員を次の5名とする案が示され, 承認された。 同一分野: 〇〇〇〇〇, 〇〇〇〇〇, 〇〇〇〇〇 他分野: 〇〇〇〇〇, 〇〇〇〇〇</p> <p>(4) 報告事項 ①教育研究審議会報告 吉田学部長から, 資料2に基づき, 7月16日(水)開催の第4回審議会の概要について報告された。 ②学部長会議報告 吉田学部長から, 資料3に基づき, 7月23日(水)開催の第4回学部長会議の概要について報告された。</p>			

③研究委員会報告

原田委員から以下について報告された。

- ・ 科研費申請の事前確認及び相談窓口教員として、原教授、武田教授、真覚教授に依頼した旨報告された。
- ・ 資料4に基づき、宮城大学研究交流フォーラムについて説明された。発表者については、学部長の推薦となっており、既に決定済みである旨報告された。

④総合情報センター運営委員会報告

桂委員から以下について説明された。

- ・ 店頭選書について

資料5に基づき、説明された。店内にある図書で、本学図書館に置き、学生に読んでもらいたい図書があった場合、教員1人につき3万円から5万円の範囲内で選ぶことが可能であるので、是非協力してほしい旨の依頼があった。対象となる図書は、和書及び洋書であり、雑誌及び視聴覚資料は含まないことが確認された。

- ・ 図書館情報システム更新に伴う図書館の閉館について

7月17日(木)に図書館からメールにて連絡しているとおおり、図書館情報システム更新作業に伴い、8月19日(火)から9月7日(日)まで閉館する旨報告された。

また、8月1日(金)から9月16日(火)の期間は対外文献複写・相互貸借の受付ができない旨及び、7月中に依頼を行った到着文献の引き渡しのみ可能である旨確認された。データベースの使用は可能であることが確認された。

- ・ 食産業学部の授業におけるSPSSの使用について

食産業学部から、講義で大和キャンパスのSPSSを使用したい依頼がある旨説明された。学生数は約20人程度であり、使用期間は平成26年度後期から平成28年度の間の子定である。使用条件としては、大和キャンパスの看護学部の教育を優先する形で行い、支障が出る場合は、食産業学部の使用を見直すこととなっている。現状では看護学部及び食産業学部の講義で同時に使用した場合でも、同時アクセス数の制限にかからないとのことであり、看護学部の教育の妨げにならないことを前提として使用する子定である旨説明された。

⑦学部各委員会報告**【教務委員会】**

桑名教務委員長から、以下について説明された。

- ・ 看護学部FDについて
- ・ 卒業研究について
倫理チェックリストを学内HPに掲載した旨報告された。
- ・ 基礎ゼミについて
成果発表が終了した旨及び、現在アンケートを集計中である旨報告された。
- ・ CP(コミュニティープランナー)プログラムについて
CP科目を卒業要件へ算入できないかという問い合わせがあり、現状では算入する余地がないため、今後カリキュラム等の再編時期に再度検討することになった旨説明された。
また、来年度からCP関連科目として、新たにライフステージ看護学概論を開講するため、内容について今後検討が必要な旨報告された。
- ・ ラボに関する基準について
資料6に基づき、大熊准教授がナースングラボ4の管理責任者となった旨報告された。

【入試委員会】

塩野入試委員長から、資料7に基づき以下について説明された。

- ・ 一般選抜前期日程について
- ・ 編入学・社会人AOについて
編入生制度について、入試委員会で廃止を検討している旨説明され、廃止について意見がほしい旨の依頼があった。また、社会人AO制度については、存続させることを入試委員会で検討している旨説明され、これについても意見がほしい旨説明された。以上の点について、塩野入試委員長からメールで詳細を連絡することとなった。
- ・ 一般選抜後期日程実施の検討について
- ・ オープンキャンパスでの入試相談会の対応について
入試委員だけで対応できない現状があるため、委員以外の教員にも対応してほしい旨の依頼があった。塩野入試委員長から改めて対応依頼についてメールで連絡をすることとなり、対応可能な教員は9月上旬まで塩野入試委員長へ申し出ることとなった。

【キャリア開発委員会】

竹本キャリア開発委員長から、資料8に基づき、以下について報告された。

- ・ 就職試験における学校(学部)推薦の基準について
- ・ 第1回看護師模擬試験結果概要について

⑨その他

○看護学部廃棄物管理者の指名について

吉田学部長から、長澤教授を指名した旨報告された。

○人事について

・吉田学部長から、9月1日付または10月1日付で老年看護学領域に准教授の〇〇〇〇〇が採用予定であり、8月27日（水）の理事会で最終決定となる旨報告された。

・公募中の精神看護学領域助教について、応募があった2名について2次審査が終了した旨報告された。

・公募中の地域看護学領域助教について、1名の応募があり、1次審査を行う旨報告された。

○平成26年度一般社団法人全国保健師教育機関協議会北海道・東北ブロック会議および夏季教員研修会プログラムについて

安齋教授から、資料に基づき8月20日（水）に開催される全国保健師教育機関協議会北海道・東北ブロック会議及び、8月21日（木）に開催される全国保健師教育機関協議会夏季教員研修の日程について報告された。

○コミュニティープランナープログラムの交流会について

安齋教授から、資料に基づき交流会の開催について報告された。

○第17回北日本看護学会学術集会について

小野教授から、8月30日（土）、31日（日）に北日本看護学会学術集会が開催される旨報告された。

以上

議事録署名人

氏名 吉田 俊子 印

氏名 中塚 晴夫 印